



令和5年9月 NO.2

汗ばむ日が多かった今年の夏。最近涼しくなり、日が落ちるのも少しずつ早くなってきました。部屋では友達への興味が広がり、近くで模倣遊びをしたり、友達と手を繋いで音楽に合わせて踊ったりする姿が増えてきました。また、活発に体を動かして、元気いっぱい遊んでいます。朝夕の気温差から体調を崩しやすい時期です。衣服や肌着で調節し、体を冷やしすぎないように気を付けながら、快適に過ごすことができるようにしたいと思います。

体を動かすの楽しいよ★

子ども達は傾斜のあるところや平らなところを上り下りしたり、ボールで遊んだり、友達と一緒に走ったりして体を動かすことを喜んでいきます。巧技台の一本橋では、手をつかって段差を上り、バランスを取りながら勢いよく渡ったり、少し段差のある所から保育者に手を繋いでもらってジャンプしたりと、個人差はありますが少しずつできることが増えてきて、生き生きとした子ども達の表情が見られています。また、ボールも蹴る、投げる、転がってきたボールを両手で捕まえるといった動きができるようになってきた子どももおり、保育者との転がし合いを楽しんでいます。今後も様々な体を動かして遊ぶ遊びを取り入れて、楽しんでいきたいと思っています。



自分でズボンをはいてみよう

自分でやりたいという気持ちが芽生えてきていて、特におむつ替えや排泄をする時間に、ズボンやおむつの着脱を頑張っています。時にはズボンの片方に両足が入ってしまったり、足がなかなか出てこなくて悪戦苦闘したりする姿も見られますが、なんとか自分でやろうと脱いでは履いてを繰り返しています。保育者は「かっこいいね」「よいしょってあげるの上手だね」などと、褒めながら自分でできたという満足感を味わうことができるように関わっています。おうちでもズボンの後ろをさりげなく持ち上げて手伝ったり、ズボンの横や後ろをもち上げる手の動作を知らせてあげたりして、自分でやろうとする姿を応援してあげて下さいね。



お願い

- ・衣類に名前のないものが見受けられます。服・ズボン・下着一枚一枚に分かりやすく記名をお願いします。兄弟やもらいものの服の名前の書き換えもお願いします。
- ・着替えの時に自分で着脱しようと頑張る姿が増えてきました。伸びにくい素材のものや裾が長すぎるズボンは着脱がしにくいです。子どもの体のサイズに合った服を着てきて下さい。
- ・園児一人一人の成長に合わせて、トイレに行って便座に座るようにしています。丈の長すぎる下着や上着は、自分でトイレがしにくいので控えていただけるとありがたいです。